

あすなろ



2023年3月 第2号
あすなろ担当：四万十ブロック

さて、今回の「あすなろ」は、教育実践表彰・教育奨励表彰・文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞された方、今年度総括主任となられたお二人より、それぞれコメントを寄せていただきましたので掲載させていただきます。

土佐の教育実践表彰

今回の受賞の話をいただいた際には、周りの皆様に支えられ何とか過ごした1年間で、何の実績も残せていなくて大変申し訳なく感じましたが、『これから頑張ってくださいね!』という叱咤激励の意味も込め、いただいたものだと思いますので、今はとても身の引き締まる思いです。この賞に恥じぬよう周りの皆様と協働し、いま与えられた役割をしっかりと噛みしめながら、みんなが『やりがい』をもって働ける職場づくりを目標に、広い視野で見ながらそれぞれの学校の環境を整えることに貢献できればと思います。また、周りの助けがあつての受賞だと確信しております。本当に皆様には感謝しかありません。これからも助けを求めることばかりだと思っておりますが今後ともよろしくお願い致します。

四万十市学校事務支援室 主幹

土佐の教育奨励表彰

今回の受賞は本当に身に余る光栄な出来事で、驚きと共に目に見えない大きなプレッシャーを感じました。私は採用から「北幡地域」と呼ばれていた旧：西土佐村、十和村、大正町の小さな学校での勤務経験しかありません。その中で今回の受賞理由である「未配置校や新規採用者配置校支援」についても、同じ地域の学校に未配置校があつたり、隣接する学校へ新規採用者の配置があつたりと、そのような機会が他の方より多くあつたからだとも思っています。

今年度も縁あつて、すぐ隣の学校の新規採用者の方と一緒に1年間お仕事をさせていただく機会を得ています。日々の支援を通して実感することは、自分一人の力では到底何もできないということです。何よりも学校事務職員の仲間の協力、長年にわたり加除整理された各種マニュアルや手引き、そして職場の皆さんの理解等、本当に恵まれた環境で仕事をさせていただいていることを改めて感じる事ができています。

これからもマイペースではありますが、一步ずつ自分らしく仕事をしていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

四万十市立西土佐中学校 主幹

文部科学大臣優秀教職員表彰

まずは、大きな賞をいただいて戸惑いでいっぱいです。日頃は同僚、共同実施、そして郡の仲間たちに助けていただきながら働いている私です。他にもっと正確で適切で先進的な素晴らしい仕事をしている方を何人も知っていますので、どうして私がと思います。

その中で、皆さんから温かいお祝いの言葉をいただき、事務職員が受賞したことの意味や値打ちを考えることになりました。私たちが常に意識して取り組んできた「業務改善」「学校経営参画」「新しい教育環境の整備」「まわりの人との協働」が、国からも求められ認められているから、推進したいから、受賞させていただいた。私がささやかながらも実践できたのは、四万十市事務支援室の支援や、共同実施の場、管理職や職場の理解があったからです。私はそういった意味ではマスコットのようなもの。（かわいく言いすぎですね）

つまり、事務職員は今からもっともっと学校の中でも外でも存在感を増し、やりがいを感じながらできる仕事になっていくのだろう、と思います。もっともっと活躍していいよ！という思いのこもった表彰状だと思っています。みんなの力を集めて、おもしろがりながら、学校を良くしていきましょう！

四万十市立具同小学校 総括主任

総括主任より

今年度、総括主任になられた中村小学校の さん、大月中学校の さんよりコメントをいただきました。

四万十市立中村小学校 総括主任

50歳の節目の年に、とてつもなく重い「総括主任」の発令。青天の霹靂とは、こういうことを言うのでしょうか。県立中への異動を知らされた時も膝から崩れ落ちました（実話です）が、三年後に再びの衝撃。我ながら刺激的な事務職員人生だなあと感じている今日この頃です。今年度は自分を含め、新たに9名が総括主任の発令を受けました。新任ステージ研修では、皆の話を聞いたときに「きっと自分が一番色々出来ていないに違いない」と確信し落ち込みましたが、研修室の雰囲気は決して暗くなく笑いも起きるほど。採用同期や歳の近い人ばかりということもあり、このメンバーと繋がり苦楽を共にできることを嬉しく頼もしく感じたことでした。そして、四万十市と幡多支部の皆さんに再び仲間として温かく迎えていただき、あらためて学校事務という領域の奥深さと義務教育の現場の楽しさ（苦しさも…）を実感しています。この一年、本当に色々な方々にお世話になりっぱなしでした。この場をお借りして伝えきれないほどの感謝を申し上げます。まだまだ情けない自分で、この先何ができるか、何をしなければならぬのか分からず悩んだり迷ったりの日々ですが、皆さんに助けていただきながらも自分の足で着実に一歩ずつ、「どうせやるなら楽しんで」の精神でチャレンジしたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

大月町立大月中学校 総括主任

清水の共同学校事務室に異動して1年目だったので、今年は異動の心配はないとのんきに過ごしていたらまさかの異動、更に総括主任ということでダブルで驚いた日から早一年が経とうとしています。初めての市町村ということでなかなか軌道にも乗れず、総括主任として何をすべきかもわからないまま時間だけが過ぎて行く年度当初でしたが、近隣の総括主任のみなさんに助けていただきながら、できることから取り組んできました。これから幡多地区の各市町村に後れを取らないように情報収集・情報共有をしっかりと行い、業務改善につながる取り組みにしていくことと、楽しい職場の雰囲気づくりを目指していきたいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。